

令和6年能登半島地震における被害と対応について（第23報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 地震の概要

(1) 発生日時 令和6年1月1日 16:06～

(2) 震源地及び地震の規模等（震度5強以上）

地震検知日時	震央地名	マグニチュード	最大震度
2024/1/1 16:06	石川県能登地方	5.5	震度5強
2024/1/1 16:10	石川県能登地方	7.6	震度7
2024/1/1 16:18	石川県能登地方	6.1	震度5強
2024/1/1 16:56	石川県能登地方	5.8	震度5強
2024/1/2 17:13	能登半島沖	4.6	震度5強
2024/1/3 02:21	石川県能登地方	4.9	震度5強
2024/1/3 10:54	石川県能登地方	5.6	震度5強
2024/1/6 05:26	石川県能登地方	5.4	震度5強
2024/1/6 23:20	能登半島沖	4.3	震度6弱

(3) 津波警報等

- ・1日16時10分に発生した石川県能登地方を震源とする地震の津波注意報は、2日10時00分に全て解除。

(4) 1月1日16:10の地震について

①発生日時

- ・令和6年1月1日16:10

②震源及び規模（暫定値）

- ・場所：石川県能登地方（北緯37.5度、東経137.3度）
- ・規模：マグニチュード7.6（暫定値）
- ・震源の深さ：16km（暫定値）

③各地の震度（震度5強以上）

石川県	震度7	志賀町
	震度6強	七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町
	震度6弱	中能登町、能登町
	震度5強	金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町
新潟県	震度6弱	長岡市
	震度5強	新潟中央区、新潟南区、新潟西区、新潟西蒲区、三条市、柏崎市、見附市、燕市、糸魚川市、妙高市、上越市、佐渡市、南魚沼市、阿賀町、刈羽村
富山県	震度5強	富山市、高岡市、氷見市、小矢部市、南砺市、射水

市、舟橋村

福井県 震度 5 強 あわら市

(5) 地震活動の状況

1月1日 16:06 の最大震度 5 強の地震以降、1月 10 日 04 時 00 分現在、震度 1 以上を観測した地震が 1281 回（震度 7 : 1 回、震度 6 強 : 0 回、震度 6 弱 : 1 回、震度 5 強 : 7 回、震度 5 弱 : 7 回、震度 4 : 39 回、震度 3 : 142 回、震度 2 : 353 回、震度 1 : 731 回）

○今後の気象の見通し（1/10 5:00 時点）

- ・北陸地方は、雷を伴った雨や雪が降っており、石川県では、土砂災害の危険度が高まり、大雨警報を発表している。10 日夜には雨や雪は止み、11 日は晴れや曇りとなるが、その後は、13 日にかけて低気圧や冬型の気圧配置の影響で雪や雨が降り、荒れた天気となるおそれがある。14 日は曇りや晴れとなるが、16 日頃には再び強い寒気が入る見込みのため、今後の情報に留意。
- ・北陸地方の朝の最低気温は、11 日から 15 日にかけては 1 度前後で氷点下になる所もあり、16 日は氷点下 2 度前後となる。
- ・今回の地震で揺れの大きかったところでは、少ない雨でも土砂災害や河川の増水・氾濫が起こるおそれがある。雨や雪の日が多いため、土砂災害に注意・警戒が必要。落雷、強風や高波、積雪の多い所では融雪やなだれに注意。

2 体制等

- 非常体制：本省、気象庁、北陸地整、北信運輸、国土地理院、国総研
- 警戒体制：中部地整

3 一般被害情報（消防庁 HP 1/9 15:00 時点）

○人的被害

- ・死者 202 人（石川 202）、行方不明者 1 人（石川 1）、重傷 35 人（新潟 5、富山 3、石川 27）

○住家被害

- ・全壊 293 棟（富山 16、石川 277）、半壊 60 棟（新潟 1、富山 25、石川 34）

■道路（1/10 4:30 時点）

○高速道路 1 路線 3 区間で通行止め

能越道（のと三井 IC～穴水 IC）【2 区間】道路崩落等

能越道（七尾 IC～七尾城山 IC）【1 区間】段差、クラック等

※能越道（七尾 IC～七尾城山 IC）本日 10 時通行止め解除予定

※北陸道、日本海東北道、磐越道、関越道、上信越道、東海北陸道、

能越道（七尾城山 IC～小矢部砺波 JCT）の計 69 区間、1 月 5 日 13 時まで通行止め解除

○直轄国道 1 路線 1 区間で通行止め

国道 8 号（新潟県上越市茶屋ヶ原）上下線通行止（土砂崩落）

※1/2 6:30 より 国道 8 号通行規制に伴う北陸自動車道・上信越自動車道の一部区間の代替路（無料）措置中

※国道 8 号（新潟県柏崎市）、国道 116 号（新潟県新潟市）、国道 160 号（石川県七尾市）の計 3 区間、1 月 2 日 23 時まで通行止め解除

○補助国道 3 路線 28 区間で通行止め

国道 249 号（石川県志賀町富来七海）法面崩壊

国道 249 号（石川県志賀町大福寺）土砂崩れ

国道 249 号（石川県七尾市直津町）道路段差

国道 249 号（石川県七尾市中島町小牧）路面亀裂

国道 249 号（石川県七尾市東山町）土砂崩れ

国道 249 号（石川県七尾市中島町笠師）道路段差

国道 249 号（石川県珠洲市真浦町）土砂崩れ

国道 249 号（石川県珠洲市真浦町）土砂崩れ

国道 249 号（石川県珠洲市仁江町）土砂崩れ

国道 249 号（石川県珠洲市大谷町）土砂崩れ

国道 249 号（石川県珠洲市若山町）法面崩壊

国道 249 号（石川県珠洲市大谷町）トンネル損傷

国道 249 号（石川県輪島市名舟町）土砂崩れ

国道 249 号（石川県輪島市町野町曾々木）土砂崩れ

国道 249 号（石川県輪島市縄又町）道路陥没

国道 249 号（石川県輪島市門前町浦上）法面崩壊

国道 249 号（石川県輪島市門前町西円山）法面崩壊

国道 249 号（石川県輪島市小伊勢町）盛土崩壊

国道 249 号（石川県輪島市稲舟町）法面崩壊

国道 249 号（石川県輪島市大野町）法面崩壊

国道 249 号（石川県輪島市白米町）道路陥没

国道 249 号（石川県輪島市町野町大川）法面崩壊

国道 249 号（石川県能登町恋路）道路損壊

国道 249 号（石川県能登町宇出津山分）路面沈下

国道 359 号（石川県金沢市宮野町）土砂崩れ

国道 359 号（富山県小矢部市五郎丸）道路損壊

国道 471 号（富山県小矢部市後谷）道路損壊

国道 471 号（富山県富山市八尾町栃折）路面沈下

○都道府県道等 3 県 67 区間で通行止め

石川県 60 区間

新潟県 2 区間

富山県 5 区間

■鉄道 (1/10 5:00 時点)

【施設被害】2 事業者 2 路線

○JR 西日本：七尾線 羽咋駅、ホーム損傷等 (詳細確認中)

(高松駅～羽咋駅間は、運転再開には少なくとも 2 週間以上かかる見込み)

羽咋駅～和倉温泉駅間は被害が大きく運転再開の見込みがたっていない)

○のと鉄道：七尾線 穴水駅、レール損傷等 (詳細確認中)

(被害が大きく運転再開の見込みが立っていない)

※のと鉄道については、1 月 9 日より鉄道局職員及び北陸信越運輸局鉄道部職員 (TEC-FORCE) を現地調査に派遣するとともに、鉄道・運輸機構 鉄道災害調査隊 (RAIL-FORCE) による調査を実施

【運転見合わせ】

<新幹線>

なし

<在来線> 2 事業者 2 路線

○JR 西日本：七尾線

○のと鉄道：七尾線

■航空 (1/10 5:00 時点)

○能登空港 震度 6 強

・滑走路閉鎖中 (～1/24：航空情報 (ノータム) 発出済) ※滑走路上に深さ約 10 センチ長さ約 10 メートル以上の亀裂が滑走路上に 4～5 カ所あり

→滑走路亀裂の復旧工事を要するため当初の 1/4 から延長

1/4 空港管理者である石川県が次のとおり発表

(仮復旧を施し、自衛隊機の離発着は数日後に可能となる見込み
民航機が運航可能となるのは早くとも 1 月 25 日以降の見込み)

・救援ヘリ等の離発着 (取付誘導路) を受入れ開始 (1/2～)

→1/2 民間ヘリ (患者搬送・医師輸送)

1/4 民間ヘリ (患者搬送・医師輸送)、自衛隊ヘリ (物資輸送等)

- 1/5 自衛隊ヘリ（孤立住民の輸送等）
- 1/6 自衛隊ヘリ（孤立住民の輸送等）
- 1/7 なし（雪の影響のため）
- 1/8 山梨県防災ヘリ（給油）・自衛隊ヘリ（隊員輸送・孤立住民の輸送）
- 1/9 山梨県防災ヘリ（給油）・自衛隊ヘリ（隊員・物資輸送）
- 1/10 自衛隊ヘリ予定

- ・ターミナルビル復旧作業開始（1/7～）断水中（飲水）
- ・商用電源復旧。空調、トイレ、固定電話、携帯電話、Wi-Fi 使用可能
- ・空港アクセス道路復旧開通（1/6 一般道が通行可能（緊急車両優先））

空港周辺の高速道路は通行止め）

- ・地域住民数十名程度ビル内へ避難中（毛布・食料等支給済み）
- ・航空旅客は航空会社がバスを手配し、希望者を金沢市へ搬送済（1/3）
- ・1/9～ 能登空港の運用を支援するための職員を派遣
- ・1/10～ 空港運用時間「8:00～19:30」を「6:00～24:00」に拡大

○自衛隊災害派遣（車両）

- ・1/3 毛布
- ・1/4～ 毛布、食料、軽油ドラムなど

○運航への影響

- ・1日 欠航便 28 便（JAL9 便、ANA16 便、その他 3 便）
- ・2日 欠航便 10 便（JAL1 便、ANA8 便、その他 1 便）
- ・3日～10日 各日欠航便 4 便（ANA4 便）※能登空港（2日）
- ・羽田＝小松 臨時便 3 往復（ANA, JAL）
- ・福岡＝小松 臨時便 1 往復（ANA）
- ・新潟＝伊丹 臨時便 1 往復（JAL）
- ・羽田＝庄内 機材大型化 2 往復（ANA）
- ・羽田＝小松 機材大型化 1 往復（ANA）
- ・羽田＝富山 機材大型化 1 往復（ANA）
- （3日）
- ・小松→羽田 機材大型化 1 便（ANA）
- ・富山→羽田 機材大型化 1 便（ANA）
- ・羽田＝小松 臨時便 1 往復（JAL）
- （4日～）
- なし

○その他の空港については、通常運用中

■砂防 (1/10 5:30 時点)

○土砂災害警戒情報発表基準の暫定的な運用

・震度5強以上を観測した市町村において土砂災害警戒情報発表基準を引き下げた暫定基準による運用を開始 (1月1日 22:30)

通常基準の7割 (震度6弱以上) : 2県 8市町 (石川県、新潟県)

通常基準の8割 (震度5強) : 4県 26市町村 (石川県、新潟県、富山県、福井県)

○土砂災害

・59件 新潟県 12、富山県 10、石川県 37

人的被害 死者 25名、負傷者 2名

人家被害 全壊 11戸、半壊 1戸、一部損壊 2戸

※いずれも土砂災害による被害と判明した箇所のみ

○砂防関係施設点検対象

直轄 3管内 (新潟県 1町、富山県 2市町、岐阜県 2市)

点検完了。異常なし。

補助 新潟県 (28市町村)、富山県 (12市町)、福井県 (3市)、長野県 (1村)、岐阜県 (4市村)

点検完了。異常なし。

石川県 (15市町)

ヘリによる点検完了。

■河川 (1/10 4:30 時点)

○国管理河川

・5県 (新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県) に所在する 12水系 17河川で点検を完了。4水系 4河川 16箇所 で堤防沈下、天端クラック等を確認、信濃川水系信濃川における緊急復旧工事の完了を含め、必要な応急対策は実施済。

○県管理河川

・6県 (新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県) が管理する 122水系 554河川のうち、103水系 523河川で点検完了、残る河川は点検実施中。新潟県、富山県、石川県、福井県が管理する 52水系 86河川で、護岸損傷、天端クラック等を確認、応急対策を順次実施中。

・石川県管理の河原田川水系河原田川、山田川水系山田川において、土砂崩れによる河道埋塞が発生し家屋等が浸水。河原田川についてはTEG-FORCEによる現地調査を実施、応急対策の準備中。山田川については流路確保工事中。

■ダム (1/10 4:30 時点)

○点検対象ダム 96ダムの全てで点検終了。うち 94ダムは異常なし。2ダ

ム（石川県管理）で損傷が確認されたため、応急対策を実施中。また、現地調査に先立ち、専門家（国総研）により、計測データやダム管理者が撮影した画像等を基に応急対応を指導中。

○国管理：2 ダム

[新潟県] ^{さぐりがわ}三国川ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

[福井県] ^{なるか}鳴鹿大堰 一次点検、二次点検終了 異常なし

○県管理：35 ダム

[新潟県] 11 ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

[富山県] 13 ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

[石川県] 10 ダム 一次点検、二次点検終了 8 ダム 異常なし

2 ダム（北河内ダム、小屋ダム）で損傷確認（北河内ダム；貯水池周辺斜面に小規模崩落、ダム堤内のポンプ故障。小屋ダム；ダム天端の舗装に一部クラック、ダム堤体表面被覆の一部変状等）。

応急対策（北河内ダム；仮設ポンプ稼働中。小屋ダム；念のため水位低下、クラック部のシート張り等）を実施中。また、現地調査に先立ち、専門家（国総研）により、計測データやダム管理者が撮影した画像等を基に応急対応を指導中。

[福井県] 1 ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

○利 水：59 ダム

[新潟県] 16 ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

[富山県] 32 ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

[石川県] 4 ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

[長野県] 1 ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

[岐阜県] 6 ダム 一次点検、二次点検終了 異常なし

■海岸（1/10 5:00 時点）

<直轄海岸>

- ・点検対象海岸：4 海岸 うち石川県の1 海岸にて異常あり
石川県 石川海岸（海岸堤防等の管理用通路に段差・クラックあり。立入禁止措置済）

<補助海岸>

- ・津波被害情報（速報値）：石川県・北陸地整の防災ヘリ等による画像を判読した結果、石川県珠洲市、能登町及び志賀町において、約 120ha の津波浸水を確認。
（家屋被害や浸水深は現時点で不明）
- ・点検対象海岸：124 海岸 うち石川県の5 海岸にて異常あり

石川県	富来海岸	堤防護岸にクラック・沈下・損壊あり
	根上海岸	海岸堤防等の管理用通路に段差・クラックあり (直轄：石川海岸と同区間) 立入禁止措置済
	宝立正院海岸	堤防護岸損壊あり
	穴水海岸	堤防護岸損壊あり
	門前海岸	施設被災あり詳細確認中

能登半島沿岸のうち現時点で点検が未了の 7 海岸については、道路啓開等

の状況を踏まえ順次点検予定

■下水道 (1/10 5:30 時点)

○石川県

・処理場

全 57 箇所 (被害無:33、機能確保済:18、機能停止(流入汚水なし):6)

・ポンプ場

全 52 箇所 (被害無:38、機能確保済:10、機能停止(流入汚水なし):4)

・管路施設

点検対象 18 市町村 (被害無:1 市町村、点検中:17 市町村)

○新潟県

・処理場

全 83 箇所 (被害無:79 箇所、機能確保済:4)

・ポンプ場 被害なし

・管路施設

点検対象 28 市町村 (被害無:24 市町村、機能確保済:3 市町村、点検中:1 市町村)

○富山県

・処理場

全 29 箇所 (被害無:25 箇所、機能確保済:4)

・ポンプ場 被害なし

・管路施設

点検対象 13 市町村 (被害無:6 市町村、点検中:7 市町村)

○福井県

・処理場・ポンプ場の被害なし

・管路施設

点検対象 3 市町村 (被害無:2 市町村、機能確保済:1 市町村)

○長野県

・処理場・ポンプ場・管路の被害なし

○岐阜県

- ・ 処理場・ポンプ場・管路の被害なし

■公園・都市（1/10 5:00 時点）

○都市公園：71 施設被災（新潟県 12、富山県 24、石川県 34、福井県 1）

○都市排水施設等：4 施設被災（新潟県 2、富山県 2）

■住宅・建築物（1/10 5:00 時点）

①公営住宅の被害状況

6 団地で一部損壊、半壊（富山県 2 団地、石川県 4 団地）

その他断水等の被害報告あり（新潟県、富山県、石川県）

②エレベーター閉じ込め情報

閉じ込めが 14 件（石川県 7 件、新潟県 1 件、富山県 1 件、群馬県 1 件、

愛知県 2 件、大阪府 2 件）発生。全件で救出済み。

（※日本エレベーター協会会員社が保守を行っているもの）

③被災建築物応急危険度判定

新潟県（1/2～）、富山県（1/3～）、石川県（1/4～）、福井県（1/3）にて実施

④住まいの確保

○公営住宅の空室提供

・ 都道府県・政令市に協力要請（1/4）

・ 約 60 自治体において約 1,600 戸提供可能（1/9 時点）

○賃貸型応急住宅

・ 賃貸・不動産関係団体に協力要請（1/1、1/2）

・ 石川県にて受付開始（1/5～）、8 市 5 町で受付中（1/9 時点）

・ 富山県にて受付開始（1/5～）、9 市 3 町 1 村で受付中（1/9 時点）

○建設型応急住宅

・ 住宅生産関係団体に協力要請（1/1）

・ 主要都府県・政令市に応援職員の派遣要請（1/4）

○住宅の補修への対応

・ 登録リフォーム事業者団体に協力要請（1/1）

■物流・自動車（1/10 5:00 時点）

（物流施設の状況）

・ 倉庫事業者（石川県内）

壁の一部剥落、シャッター変形 2 事業者 4 棟（復旧見込未定）

事務所天井版落下 1 事業者 2 棟（復旧見込未定）

貨物落下・散乱 4 事業者 6 棟（5 棟復旧済）

- ・ 倉庫事業者（新潟県内）

建物の被害	5 事業者 6 棟（復旧見込未定）
貨物荷崩れ・破損	7 事業者 11 棟（復旧見込未定）

（バス等の運休状況）

- ・ 高速バス：1 事業者 1 路線 運休、一部運休なし
- ・ 宅配事業者：大手 5 事業者において一部地域で集配遅延等
- ・ トラック事業者（石川県内）：営業所施設が一部損壊（2 事業者 5 営業所）
- ・ タクシー事業者（石川県内）：営業所施設の外壁崩落や津波により車両 2 台に被害発生（1 事業者 1 営業所）

（自動車検査登録関係）

- ・ 石川県、富山県及び新潟県の一部地域において、自動車検査証の有効期間を 1 月 12 日まで伸長。また、救助、災害復旧等に使用される全国から派遣されている緊急自動車等の自動車検査証の有効期間を 2 月 9 日まで伸長
- ・ 石川県、新潟県、富山県及び福井県内を対象に自動車登録申請等に必要

となる書面の有効期間を 5 月 2 日まで延長する等の特例を実施

■海事（1/10 4:30 時点）

- 係留中の能登の遊覧船 3 隻（1 事業者、冬期休業中）が流されたとの報告
- 係留中の輪島の旅客船 1 隻が海底隆起と思われる状況により座礁した状態との報告
- 石川県及び富山県の造船所（いずれも 1 事業者）において、一部設備が損壊との報告
- モーターボート競走施設について、三国競走場（福井県）が一部損壊し
3～7 日に開催予定のレースは取りやめたが、次回（18 日～）以降のレースは被害のない施設を使用して開催予定。
- 船員法、船員職業安定法、船舶職員及び小型船舶操縦者法、船舶安全法の手続きについて、有効期間の延長等の弾力的な措置を実施する旨を周知

■港湾（1/10 4:00 時点）

- 2 日より輪島港、飯田港、小木港、宇出津港、穴水港、七尾港（いずれも石川県）において、港湾法第 55 条の 3 の 3 に基づく権限代行を実施しており、岸壁の利用可否情報及び入港実績を国交省 HP にて公表。
- 能登地域の港湾において、利用可能な港湾施設は以下の 4 港 9 岸壁。

- ・七尾港：8 岸壁中 3 岸壁が利用可能
 - 11.0m 岸壁 ※液状化の影響により、一部車両通行不可
 - 7.5m 岸壁、-9.0m 岸壁 ※慎重に接岸、棧橋部に重量物の載置不可等
- ・輪島港：1 岸壁が利用可能
 - 7.5m 岸壁 ※背後荷さばき地の沈下、地盤の隆起により水深が 1~1.5m 程度浅くなっている状況
- ・飯田港：2 岸壁中 1 岸壁が利用可能
 - 4.5m 岸壁 ※港内の漂流物・沈降物等に注意、岸壁前面水深が最大 1m 程度浅くなっている状況
- ・小木港：5 岸壁中 4 岸壁が利用可能
 - 4.5m 岸壁×4 ※一部の岸壁で、水深が最大 1m 程度浅くなっている状況
- ・また、その他小型船用の水深 4.5m 未満の物揚場は、23 施設が利用可能であることを確認。

○これまでに、以下の 3 港で延べ 13 隻が利用。

- ・七尾港 (3 日より順次供用再開)：延べ 9 隻
- ・輪島港 (4 日より供用再開)：延べ 2 隻
- ・飯田港 (4 日より供用再開)：延べ 2 隻

○石川県・富山県・新潟県・福井県の計 21 港で防波堤や岸壁等の被害を確認しているが、能登地域以外の港湾は、概ね利用可能な状態。

○地震の影響により、能登半島北部にある「輪島港」(港湾局所管)と「珠洲市長橋」(気象庁所管)の津波観測ができない状態となっていたため、輪島港内に臨時の津波観測装置を設置。8 日より観測再開。

■観光 (1/10 5:00 時点)

○石川県内、新潟県内及び富山県内の観光施設 59 軒でガラス破損等の被害。

○石川県内の宿泊施設 19 軒で外壁・内壁損傷、配管損傷等の被害。
(七尾市 17 軒、珠洲市 1 軒、加賀市 1 軒)

○新潟県内の宿泊施設 40 軒で配管の損傷等の被害。
(新潟市 7 軒、長岡市 1 軒、三条市 1 軒、柏崎市 1 軒、新発田市 2 軒、村上市 1 軒、糸魚川市 2 軒、妙高市 6 軒、五泉市 1 軒、上越市 9 軒、佐渡市 5 軒、南魚沼市 1 軒、弥彦村 2 軒、田上町 1 軒)

○富山県内の宿泊施設 27 軒でエレベーター停止等の被害。
(富山市 9 軒、高岡市 3 軒、魚津市 1 軒、氷見市 2 軒、滑川市 1 軒、黒部市 3 軒、砺波市 3 軒、南砺市 2 軒、上市町 2 軒、朝日町 1 軒)

○福井県内の宿泊施設 4 軒(あわら市 4 軒)で浴場ボイラー破損等の被害。

○岐阜県内の宿泊施設 1 軒(高山市 1 軒)で落石による施設一部損壊の被害。

いずれも人的被害はなし

■官庁施設

○北陸管内の災害応急対策を行う官庁施設のうち、8施設で軽微な建物被害及び周辺地盤の液状化が確認されたが、活動に支障となる被災報告は無し

■緊急物資輸送

○陸上輸送（1/10 5:00 時点）

- ・被災地は、順次、道路による物資輸送機能が回復している。国は支援物資を調達し、被災自治体からの要請を待たずに、被災者の命と生活環境に不可欠な物資を広域物資拠点（石川県産業展示館）へ緊急輸送（1次輸送）する「プッシュ型支援」を実施中。輸送品目は、食料 51.4 万食、飲料水 43.9 万リットル、毛布 4.6 万枚等。・必要物資の手配は、内閣府の指揮の下、関係省庁（経産省、エネ庁、農水省、厚労省）が行い、物資供給事業者が物資と輸送手段の双方を手配。物資供給事業者が輸送手段を確保できない場合、政府の災害対策本部から国土交通省へ協力要請があり、国土交通省から全日本トラック協会に協力要請し、トラックの手配を確実に実施。（全日本トラック協会は対策本部を設置し、物流・自動車局や指定公共機関との間で連絡体制を構築。また、政府の災害対策本部にリエゾンを派遣。）
 - ・発災後 1 週間以上が経過し、寒さ対策のためのジェットヒーターや段ボールベッド、感染症対策のための衛生用品、保存食（アルファ米）などの被災地のニーズに応じた輸送が増加。
 - ・県の物資拠点から市町の物資拠点への輸送（2次輸送）は、自衛隊による輸送や自治体からの要請に応じた県トラック協会による輸送で対応。県の物資拠点の荷捌きや荷物管理の効率化のため、県に宅配事業者（ヤマト運輸・佐川急便）が協力中。加えて日本通運についても参加する方向。
 - ・市町の物資拠点から各避難所への輸送（3次輸送）は、主として市町の職員や自衛隊が車や徒歩などで輸送。避難所へは概して物資は届いている一方で、一部の物資が不足しているとの情報もある。市町の物資拠点の荷捌きや荷物管理の効率化、及び、ラストマイルの着実な配送のために引き続き県や市町に宅配事業者（ヤマト運輸、佐川急便）が協力中。
 - ・JR貨物と全国通運連盟において、被災自治体等に対する支援を目的として、企業等が被災地に向けて寄贈する救援物資については、無償で輸送を引き受ける体制を構築（1/4）。
 - ・地方整備局等の支援
- ① 内閣府からの要請により中部地方整備局より飲料水 500ml 換算で約

5万本、カラーコーン重り100個を石川県産業展示館（物資拠点）へ提供済み。

- ② 北陸・中部・近畿・九州地方整備局、(一社)日本建設業連合会、(一社)石川県建設業協会、(一社)長野県建設業協会、(一社)日本埋立浚渫協会、北陸港湾空港建設協会連合会等からの支援物資として飲料水500ml換算で約4.8万本、ブルーシート約1.1万枚、土のう袋約3.5万枚、仮設トイレや食料など生活支援物資や、マスクなどの衛生用品を石川県珠洲市、輪島市、能登町、七尾市、中能登町、穴水町、宝達清水町、志賀町、羽咋市、富山県氷見市、高岡市、魚津市へ提供済み。

○海上輸送（1/10 4:00 時点）

●港湾の対応状況

- ・前記の通り権限代行を実施している石川県内の6港においては、緊急物資の輸送に向けた調整等、施設の管理について国で実施。
- ・緊急物資輸送・給水支援等のため、直轄（九州地整所有）の大型浚渫兼油回収船「海翔丸（かいしょうまる）」が、3日に北九州港を出港し、5日13時頃に七尾港に到着。当日中に輪島市内の避難所に支援物資を輸送。

●内航海運業界への要請（1/10 4:30 時点）

- ・長距離フェリー等により被災地への緊急車両や物資等の広域輸送に協力。
- ・日本内航海運組合総連合会及び（一社）日本旅客船協会に対し、海上物資輸送に必要な船舶の確保について協力を要請しており、順次協力可能な船舶の明細を受領中。これらの情報について随時現地対策本部等へ情報提供。
- ・海運事業者による自発的な支援として、コーウン・マリン（株）（荷主（東ソー）、オペ（東ソー物流））の船舶が支援物資を搭載し山口県新南陽港を出航済（三国港経由で12日に七尾港入港に向け調整中）。
- ・（公財）日本財団の支援活動の一環として、和幸船舶（株）のRORO船が支援物資を搭載し、10日に金沢港から輪島港に向けて出航予定（1/20まで輸送継続の予定）。

●海上保安庁の対応状況（1/10 4:00 時点）

○1月2日（火）

- ・簡易トイレ（200個入り20箱）を新潟空港から回転翼機により珠洲市市営グラウンドに搬送

- ・食料品、ブルーシート等を新潟空港から回転翼機により輪島市東陽中学校に搬送
- 1月3日(水)
- ・飲料水・毛布等を新潟港から巡視船により輪島港及び飯田港に搬送
- 1月4日(木)
- ・食料品、毛布等を新潟港から巡視船により七尾港へ搬送
- 1月5日(金)
- ・食料品、毛布等を舞鶴港から巡視船、回転翼機により輪島市へ搬送
- ・新潟青年会議所から要請のあった食料品等を新潟港から巡視船により七尾港へ搬送

5 国土交通省の対応状況

(1) 災害対策本部会議等

- 大臣指示 16:15
- 国土交通省特定災害対策本部会議 (1/1 第1回 18:15)
- 国土交通省非常災害対策本部会議
(1/2 第1回 10:15、1/3 第2回 11:00、1/4 第3回 11:10、
1/5 第4回 11:00、1/6 第5回 11:00、1/7 第6回 15:00、
1/8 第7回 15:00、1/9 第8回 11:15)

(2) 非常災害現地対策本部 (石川県)

- 1月10日時点 16名派遣中

(3) ホットライン構築状況

43市16町4村と構築済み

(秋田県2、山形県3、新潟県17、富山県15、石川県19、長野県3、岐阜県4)

(4) TEC-FORCE等【本日481名派遣】(のべ3,343人・日)

- リエゾン：2県4市4町へ42人派遣中
(石川県庁23(うち、現地対策本部14)、七尾市3、輪島市3、珠洲市4、志賀町2、中能登町1、穴水町1、能登町2、新潟県庁1、高岡市2)
- JETT：1県へ7人派遣中(石川県7(うち、現地対策本部5))
- 被災状況調査班等：432名を派遣中
 - ・北陸地整が石川県内へCar-SAT、ヘリによる広域被災状況調査班を派遣
 - ・関東、中部地整が石川県内へCar-SATによる広域被災状況調査班を派遣
- 班
 - ・北陸地整が石川県内へ被災状況調査班(河川・道路・砂防・港湾・応急危険度判定)を派遣
 - ・北陸地整が輪島市内へ応急対策班(道路啓開)を派遣
 - ・東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州地整が石川県内へ被災状況調査班(道路・砂防・港湾・応急危険度判定)を派遣

- ・ 中部地整が富山県内へ被災状況調査班（道路）を派遣
- ・ 東北、関東、中部、近畿、中国地整が北陸地整本局へ先遣班を派遣
- ・ 東北、関東、中国地整が富山県内へ現地支援班（給水）を派遣
- ・ 関東、中部、近畿、九州地整が石川県内へ現地支援班（給水）を派遣
- ・ 関東地整が石川県内へ現地支援班（電源）を派遣
- ・ 中国地整が富山県内へ現地支援班（電源）を派遣
- ・ 関東、中部、四国地整が石川県内に応急対策班（照明・道路啓開）を派遣
- ・ 本省、国総研が石川県庁へ先遣班（住宅・下水・空港）を派遣
- ・ 本省が石川県庁、珠洲市へ先遣班（都市）を派遣
- ・ 大阪航空局、国総研、土研、港空研が石川県内へ高度技術指導班（道路・砂防・港湾・空港・下水）を派遣
- ・ 北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国が石川県内へ高度技術指導班

（水

道）を派遣

- ・ 本省、北陸信越運輸が石川県内へ被災状況調査班（鉄道）を派遣

○ヘリコプターによる被害状況調査

- ・ 防災ヘリ（みちのく号） 石川県を調査 1/2、1/4、1/5
- ・ 防災ヘリ（あおぞら号） 石川県を調査 1/2
- ・ 防災ヘリ（ほくりく号） 新潟、富山、石川県を調査 1/2
石川県を調査 1/4、1/5、1/9
待機 1/6、1/7、1/8、1/10
- ・ 防災ヘリ（きんき号） 福井県を調査 1/2

○Car-SATによる被災状況調査

- ・ 石川県七尾市、輪島市、珠洲市を調査 1/2~10

(5) 災害対策用機械等の出動【本日 107 台派遣】（のべ 648 台・日）

○排水ポンプ車

- ・ 1 台を石川県内（七尾市）に派遣 [待機中 1 台]

○照明車

・ 45 台を石川県内（輪島市、金沢市、志賀市、珠洲市、七尾市、能登町、羽咋市）に派遣 [稼働中 36 台、待機中 9 台]

- ・ 8 台を富山県内（富山市）に派遣 [待機中 8 台]
- ・ 2 台を新潟県内（上越市）に派遣 [稼働中 2 台]

○対策本部車

- ・ 3 台を石川県内（輪島市、珠洲市）に派遣 [稼働中 3 台]
- ・ 2 台を富山県内（富山市）に派遣 [待機中 2 台]

○待機支援車

- ・ 7 台を石川県内（輪島市、珠洲市、能登町）に派遣 [稼働中 3 台、待機中 4 台]
- ・ 1 台を富山県内（富山市）に派遣 [待機中 1 台]
- ・ 2 台を岐阜県内（高山市）に派遣 [待機中 2 台]
- ・ 1 台を長野県内（駒ヶ根市）に派遣 [待機中 1 台]

○給水機能付散水車

・13台を石川県内（能登町、珠洲市、中能登町、志賀町）に派遣[稼働中 12台、移動中 1台]

・1台を富山県内（氷見市）に派遣[稼働中 1台]

○バックホウ

・2台を富山県内（富山市）に派遣[待機中 2台]

・1台を新潟県内（上越市）に派遣[待機中 1台]

○遠隔操縦装置（ロボQS）

・1台を富山県内（富山市）に派遣[待機中 1台]

○Car-SAT

・3台を石川県内（輪島市、能登町）に派遣[稼働中 3台]

○衛星通信車

・2台を石川県内（穴水市、輪島市）に派遣[稼働中 1台、待機中 1台]

・2台を富山県内（富山市）に派遣[移動中 2台]

○Ku-SAT

・5台を石川県内（輪島市、七尾市、穴水町、能登町）に派遣[稼働中 5台]

・3台を富山県内（富山市）に派遣[待機中 3台]

(6) 給水支援

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| ・石川県能登町へ給水機能付散水車 6台を派遣 | 活動中。(1/6～) |
| ・石川県珠洲市へ給水機能付散水車 4台を派遣 | 活動中。(1/5～) |
| ・石川県志賀町へ給水機能付散水車 1台を派遣 | 活動中。(1/6～) |
| ・石川県中能登町へ給水機能付散水車 2台を派遣 | 活動中。(1/3～) |
| ・富山県氷見市へ給水機能付散水車 1台を派遣 | 活動中。(1/2～) |
| ・石川県珠洲市へ可搬式浄水装置 2台(水資源機構)を派遣 | <u>生活用水給水開始、飲用の水質検査中。(1/5～)</u> |

(7) 電源支援

○石川県内の避難所で照明車による電源支援中

- ・珠洲市（第三長寿園、勤労者会館、粟津ビニールハウス、元気の湯跡）
- ・輪島市（港公民館、道下集会所、浦上公民館、劔地原子力防護施設）

6 気象庁の対応状況

○気象庁記者会見（1/1 18:10、21:30、1/2 00:00、1/2 10:32、1/7

1:30、
1/8 14:00）

○気象庁災害対策本部会議（1/1 21:30、1/2 13:30、1/3 15:00、
1/4 15:00、1/5 15:00、1/6 13:30、
1/7 16:30、1/8 16:30、1/9 15:00）

○JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣状況 ※TEC-FORCE の内数

1/1：17人（現地対策本部 2人、山形県 1人、新潟県 2人、富山県 2人、石川県 4人、福井県 2人、兵庫県 2人、島根県 2人）

1/2：36人（現地対策本部 9人、新潟県 4人、富山県 3人、石川県 10

- 人、七尾市 3 人、珠洲市 3 人、福井県 2 人、鳥取県 2 人)
- 1/3 : 22 人 (現地対策本部 4 人、新潟県 2 人、富山県 3 人、南砺市 2 人、小矢部市 2 人、石川県 6 人、中能登町 3 人)
- 1/4 : 12 人 (現地対策本部 4 人、新潟県 2 人、富山県 2 人、石川県 4 人)
- 1/5 : 26 人 (現地対策本部 5 人、新潟県 1 人、富山県 2 人、氷見市 2 人、石川県 4 人、七尾市 3 人、能登町 3 人、穴水町 3 人、志賀町 3 人)
- 1/6 : 21 人 (現地対策本部 5 人、石川県 4 人、七尾市 3 人、中能登町 3 人、能登町 3 人、穴水町 3 人)
- 1/7 : 7 人 (現地対策本部 5 人、石川県 2 人)
- 1/8 : 7 人 (現地対策本部 5 人、石川県 2 人)
- 1/9 : 11 人 (現地対策本部 5 人、石川県 2 人、富山県 2 人、新潟県 2 人)
- 1/10 : 7 人 (現地対策本部 5 人、石川県 2 人)
- のべ 166 人

7 海上保安庁の対応状況

(1) 投入勢力

○巡視船艇等・航空機

巡視船艇等 18 隻 (ヘリ搭載型 1 隻、測量船 1 隻ほか 16 隻)
(延べ 195 隻)

航空機 4 機待機中 (固定翼機 1 機、回転翼機 3 機)
(新潟 MA863、新潟 MH978、つがる MH914、せつつ MH918)
(延べ 74 機)

特殊救難隊 0 名 (延べ 18 名)

機動救難士 6 名 (延べ 60 名)

○リエゾン

石川県庁 九管本部職員 2 名 (延べ 20 名)

七尾市 九管本部職員 2 名 (延べ 17 名)

輪島市 九管本部職員 4 名 (延べ 32 名)

珠洲市 九管本部職員 2 名 (延べ 10 名)

○対策本部

政府現地対策本部 (石川県庁) 九管本部・本庁・他管区職員 4 名
(延べ 36 名)

(2) 搜索救助の状況

○1月2日(火)

急患 2 名 (女兒・女性) を輪島市東陽中学校から回転翼機により小松

空港に搬送

○1月4日（木）～9日（火）

珠洲市沖合において、津波による行方不明者捜索を実施中

○1月4日（木）～9日（火）

輪島市において、孤立者情報への対応中

（3） 支援状況（物資を除く）

【人員】

○1月2日（火）

- ・警察職員3名（石川）を七尾港から小型艇により能登島に搬送
- ・北陸電力職員6名を七尾港から巡視船により飯田港及び輪島港に搬送
- ・消防職員5名（七尾）を七尾港から小型艇により能登島まで搬送

○1月3日（水）

- ・警察職員23名（愛知15、岐阜7、石川1）を七尾港から巡視船により飯田港に搬送
- ・北陸地方整備局職員1名を新潟港から巡視船により輪島港に搬送
- ・消防職員47名（大阪20、奈良27）を金沢港から巡視船により輪島港に搬送

【給水支援等】

○1月3日（水）～10日（水）

- ・七尾港岸壁に着岸した巡視船から自衛隊給水車等給水
合計：258台 801.5トン

○1月4日（木）

- ・輪島港岸壁に着岸した巡視船から自衛隊給水車に給水
合計：3台、4.5トン

【その他】

○1月2日（火）～3日（水）

港内（輪島港）調査

○1月5日（金）～6日（土）

測量船による飯田港における港内調査を実施

○1月6日（土）～7日（日）

測量船による蛸島漁港における港内調査を実施

○1月7日（日）～8日（月）

測量船による小木港（能登）及び宇出津港における港内調査を実施

8 国土地理院の対応状況

○国土地理院災害対策本部会議（1/1 18:50、1/2 11:10、1/3 11:55、1/4

13:10、

1/5 13:10、1/9 13:00)

- 電子基準点による地殻変動について、HPに掲載（1/1、1/2、1/9）
- 被災状況調査のため、測量用航空機にて空中写真を撮影（1/2、1/5）
- 「だいち2号」観測データの解析による地殻変動（1/2、1/4、1/9）、震源断層モデルについてHPに掲載（1/2）
- 空中写真（垂直写真、正射画像）を関係機関に提供するとともにHPに掲載（1/3、1/6）
- 斜面崩壊・堆積分布データ、斜面崩壊・堆積分布図を関係機関に提供するとともにHPに掲載（分布データ 1/4、1/6、1/7、1/9、分布図 1/4、1/5、1/7、1/9）
- 被災前後の比較（空中写真）、「だいち2号」観測データの解析による海岸線の変化をHPに掲載（1/4）
- 空中写真判読による津波浸水域（推定）を関係機関に提供するとともにHPに掲載（1/5、1/9）
- 空中写真等の画像判読による輪島市中心の火災焼失範囲（推定）をHPに掲載（1/5）

9 国土技術政策総合研究所・土木研究所・建築研究所・港湾空港技術研究所の対応状況

- 国土技術政策総合研究所災害対策本部会議（1/1～1/9）
- 土木研究所災害対策本部会議（1/1～1/9）
- 建築研究所応援対策本部会議（1/1～1/5、1/9）
- 道路構造物の専門職員が石川県内の橋梁、道路盛土などの道路構造物を現地調査（1/2, 1/3：国総研2名、1/5：国総研3名、土研3名、1/6：国総研7名、土研3名、1/7～1/8：国総研3名、土研3名）
- 下水道の専門職員を石川県庁へ派遣（1/3～1/4：国総研1名、1/5：国総研2名、1/6～1/9：国総研1名）
- 建築物のRC構造および防火の専門職員を現地に派遣（1/3, 1/4：国総研2名、建研5名）
- 建築基礎地盤の専門職員を現地へ派遣（1/4：建研2名、1/8～1/9：建研5名）
- 木造建築物の専門職員を現地に派遣（1/6：建研1名、1/7～1/8：建研3名、1/9：国総研1名：建研2名）
- 建築物の構造の専門職員を現地へ派遣（1/9：国総研1名）
- 港湾構造物の専門職員を石川県内の港湾施設の現地調査のため派遣（1/3～1/5：国総研1名、港空研1名 1/6～1/8：国総研1名、港空研5名 1/9：港空研5名）
- 利用可否判断等に関する技術支援を実施（1/2～1/5：国総研2名、港空

研 5 名、1/6～1/7：国総研 2 名、港空研 3 名、1/8～1/9：国総研 5 名、
港空研 9 名)

○空港施設の専門職員が空港の復旧等に関する技術支援をリモートにて実
施（1/2～1/5：国総研 2 名）

空港施設の専門職員を空港の技術支援のため派遣（1/6～1/9：国総研 2
名）

○砂防・土砂災害の専門職員を現地へ派遣（1/5～1/8：国総研 2 名、土研
2 名）

○建設機械の専門職員を北陸地方整備局へ派遣（1/6～1/9：国総研 1 名）

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
